

中部美容専門学校における租税教室

平成 28 年 3 月 8 日(火) 開催

今回の租税教室は、**将来の美容を担う学生が通う専門学校**です。内容は多岐にわたる一般的な租税教育で**す**が、ほとんどの卒業生がサラリーマンになっていくということを事前に聞いており、サラリーマンの税制について出来るだけ時間を割いて話を**して**いました。源泉徴収票の見方についても**すごく**大切だと力説して興味を引けるように工夫を**して**いました。税理士の役割としては確定申告との関係を少し掘り下げて話したいという思いもあり、独立した場合の税金などについても非常によくある美容事業の数字をピックアップして税金の内容を掘り下げて話を**取り上げて**いました。

ただ、流石に 200 人となると全体のまとまりに欠ける部分も**ありましたが**、小学校や中学校とは明らかに違う雰囲気にかような感じの所の雰囲気ではまた違ったアプローチを考えていかななくてはならないのかも知れないと思いました。ひと頃は神業カットがテレビでもはやされた時代とは少し変化があって独立志向は低いとのこと、学校の先生達に話を聞くと卒業を来週に控え、浮かれてあまり授業に集中できないかも知れないと言っており国債の話のくぐりでは国の借金はまるで人ごとで集中力に欠ける仕草をする生徒も見られましたが、すかさず先生が見つけて肩をたたくなど授業に集中させるようにしているところは本当に頭が下がります。最後に校長先生が総評を述べられ大講堂での講義が終了しました。

終了後、**講師は**ネタを予定通り出来なかったと嘆いておりましたが、私は雰囲気をよくつかんで**いたのでは**と感じていました。事前の**打ち合わせ**も含めると講師は **3 回も**学校に**出向いており**、**本当にご苦勞様でした**と心より感謝申し上げます。また、**この租税教室の見学のため多数の税理士同行し、学校側から**恐縮でしたとの言葉も聞かれたそんな租税教室でした。

租税教育推進部

部員 森 幸治 (名古屋中支部所属)